

さざんくろす



Vol. 95 September. 1st

外科
(下部消化管外科)

今里 光伸

紀南地域でのロボット手術確立に向けて

令和6年5月に大阪大学より突然の連絡があり、紀南病院への赴任と共に若手スタッフへのロボット手術指導をお願いできないかとの依頼を受けました。まさに青天の霹靂とはこのことで、卒後25年近く大阪府内で勤務しており、単身赴任で和歌山県田辺市の病院に勤務することになるとは想像すらしていませんでした。

実は、母方の実家が田辺市よりもさらに南方に位置する串本町田並という田舎で、幼い頃は家庭の事情で祖父母に預けられて多くの時間をこの田並で過ごしました。今でも目の前が海で、真後ろには山がある環境にいと、懐かしさと共に幼い頃の寂しさが思い出されます。学生時代には毎年野球部の夏合宿をみなべ町の千里が丘球場で行ったこと、さらに時を経て息子の硬式野球チームの夏合宿で毎年田辺市のスポーツパーク球場へ父子で参加していたことなど、紀南地域には何かしら縁があったのかもしれません。

令和5年春頃、当時堺市立総合医療センターに勤務していた時に、手術支援ロボット『ダヴィンチ Xi』の導入に伴い紀南病院での直腸癌に対するロボット支援手術の手術指導(プロクター)として、初めて紀南病院を訪れました。手術室が広くてきれいで、手術器機も最新のものが使用されている環境に驚いたことを今でよく覚えています。ほかにも紀南病院で唯一知っている方が、学生時代の野球部で良くも悪くも非常にお世話になった先輩であったことなど、様々な要素が重なり、令和7年4月に外科部長として赴任することになりました。

下部消化管専門(特に大腸癌)の消化器外科医として赴任するに当たり、いくつかの目標を設定しました。

紀南地域においてのロボット手術の確立、大阪や東京のハイボリュームセンターにも負けない大腸癌手術を行えるチーム構築や定型化、若手消化器外科医師への指導と資格取得、コメディカルへの教育など自分に鞭を打って忙しい1年間を過ごしました。

幸い2025年度は過去5年間を大幅に超える大腸癌手術症例を行うことができ、手術室や病棟においても定型化した治療で対応できる状況になってきたと感じております。これもひとえに紀南病院関係者ならびに地域の先生方や医療関係者など、多くの皆様のご協力のおかげと心より感謝申し上げます。引き続きご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

大腸癌は非常に増加しており、がん罹患総数では第一位となっております。全国的にみても和歌山県は大腸癌の罹患率・死亡率ともに高く、田辺市も同様です。ぜひ大腸がん検診(便潜血検査)・大腸内視鏡検査を受けてください。



ダヴィンチ500症例達成

紀南病院では2017年12月に低侵襲手術ロボット「ダヴィンチ Si」を導入しました。2023年4月には、最新機種「ダヴィンチ Xi」に更新し、より複雑で難しい手術にも対応が可能となっており、外科・産婦人科・泌尿器科領域の手術を実施しています。そして2026年5月には、手術支援ロボット「ダヴィンチ」による手術が、500症例を達成しました！

ダヴィンチの導入により、がんの手術等がより安全でより体に負担の少ない手術を提供することができます。

今後も急性期医療の役割を果たすべく、安全で質の高い医療の提供に努めてまいります。

— ダヴィンチ手術項目 —

腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び
腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
腹腔鏡下腔式子宮全摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
腹腔鏡下仙骨腔固定術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
腹腔鏡下直腸切除・切断術(切断術、(低位前方切除術及び切断術に限る。)
(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)



500症例達成！！



D 紀南病院 MAT隊出動派遣



令和8年熊本地震の被災地支援のため派遣いたしましたDMAT隊(災害派遣医療チーム)が、6日間の活動(移動時間を含む)を終え、全員無事に帰院し、8月14日(金)、病院長へ活動報告を行いました。

現地では、八代北部地域医療センターにおいて診療支援を行いました。現地活動を行った8月2日から5日にかけては、活発な地震活動と猛暑日が続いていましたが、できるだけ多くの患者さんへ医療を提供できるよう一生懸命に取り組んでまいりました。

派遣に当たりましては、多くの関係機関のみなさまに、ご支援ご協力を賜りましたことを、心よりお礼申し上げますとともに、被災地の安全と、いち早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

地域医療従事者向け研修会の開催について

第3回

『Covid-19感染症において最後のとりでと言われた「ECMO」とは何か』

講師：土井 照雄(臨床工学部主任)



2026年6月15日(月)、Covid-19 感染症の重症呼吸不全に対する呼吸補助を目的として多くの施設で導入された「ECMO」について、CE として装置の専門家の立場から ECMO の使用の実際というテーマで分かりやすく解説されました。

第4回

『心臓弁膜症診療～低侵襲治療と人工弁選択の最新動向～』

講師：白川 幸俊副院長

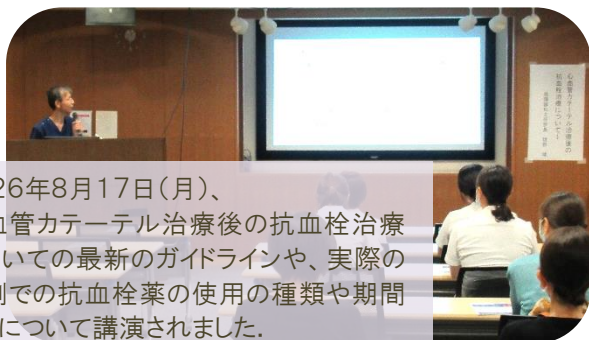


2026年7月28日(火)、高齢化に伴い増加する心臓弁膜症をテーマに MICS や TAVI などの低侵襲治療の進歩と人工弁選択の考え方と変化について講義されました。

第5回

『心血管カテーテル治療後の抗血栓治療について』

講師：猪野 靖(循環器科主任部長)



2026年8月17日(月)、心血管カテーテル治療後の抗血栓治療についての最新のガイドラインや、実際の症例での抗血栓薬の使用の種類や期間などについて講演されました。

次回開催ご案内 第6回

演題名：生物の進化から電解質と点滴を考える

講師：橋本 整司副院長

2026年9月8日(火)

— 研修内容 —

ナトリウム、カルシウムなどの電解質は、生命活動を維持するうえで欠かせない存在です。そして、その調節の中心的な役割を担っているのが腎臓です。「生物はなぜこのような電解質調節の仕組みを持つようになったのか」という進化の視点から、電解質と点滴について考えます。

紀南病院



新人看護師4ヶ月研修を実施しました！

患者さんの急変時に適切な初期対応ができるよう、BLSや気管挿管の介助、除細動器の取り扱いなどを実践形式で学びました。

先輩看護師のアドバイスに真剣な表情で耳を傾け、一つひとつの手技を丁寧に確認する姿がとても頼もしく感じました。声を掛け合いながら仲間と協力して取り組む姿からは、チーム医療への理解が深まっているのを感じます。

患者さんに安心を届けられる看護を目指して、新人看護師たちは一歩ずつ成長していきます。新人看護師たちの成長を、これからも温かく見守っていたけると嬉しいです。



レジナビフェア 2026

2026年7月5日(日)、レジナビフェア大阪に紀南病院が出展しました！

今年のブース訪問者は81名と去年の2倍となり、多くの医学生の方々に当院の魅力を伝えることができて大変うれしく思います。

まだまだお伝えしきれっていない魅力がございますので、ぜひ病院見学へお越しください。

今年度の医科研修医募集案内も

紀南病院のホームページに掲載しておりますのでご確認ください。将来皆様と一緒に働けることを楽しみにしております。



病 院 の ま ど

New Face さ〜ん

【 医師 】 一言アピール(敬称略)

【 血液内科 】

ふるや よしあき
古家 美昭

宜しくお願いいたします。

【 精神神経科 】

しもま ゆうすけ
下間 裕介

宜しくお願いいたします。

学校だより

8月2日のオープンキャンパスには、近隣の高校生、社会人、保護者の方々が参加されました。2年生主催の看護学生体験は4月から取り組みはじめ、事前に1年生に協力を得て、本番に向けたシミュレーションも行い、当日を迎えました。参加された高校生と共に有意義な時間を過ごすことができました。今後の進路の決定の参考にしてもらえればと思います。



第164回 がんサロン「ふれあい」 開催のお知らせ

日時:2026年9月4日(金)
14時~16時 場所:2階第5会議室

「担当医とのコミュニケーション」をテーマに話し合いたいと思います！皆さんの工夫、経験談などシェアしませんか？』

編集後記

夏と言えば、花火、祭り、海などイベント盛りだくさんですが、今年の暑さは意識が遠のく暑さで気を付けしないと本当に危ないですね。今年の夏、旅行に行きましたがほんとと溶けそうになりました、、、 やっぱりクーラー効いてる部屋って最高ですね！皆さんも暑さに気を付けてくださいね。

M 記

大黒は医療の未来を考える。
大黒は安心と安全を考える。
大黒は医療と物流をつなぐ。
大黒は地域に笑顔を届ける。

株式会社大黒は
医療機器・医療材料の総合商社です
販売/修理/貸与
医療機関向けシステム構築/適正使用支援

daily MEDICAL SUPPLY 大黒
株式会社
【本社】〒649-6338
和歌山県和歌山市府中 888-1
TEL: 073-431-0316
FAX: 073-423-1778
<https://daikoku-medical.co.jp/>

SEIKO MEDICAL
医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

医療・保健・福祉・介護の分野で、
「生命を守る人の健康づくり」を通じて
地域の発展に貢献することが
私達の使命です。

【本社】和歌山市築港6丁目9-10
TEL 073-435-2333
営業所: 泉大津市、天理市、上富田町、新宮市

SHIP HEALTHCARE GROUP